

「にっぽんの元氣は畳から」



全日本畳事業協同組合

H30年7月4日

フランスAFP通信社の取材



7月4日、フランスAFP通信社東京支局の取材を受けました。

日本の畳店数が減少傾向にあるその背景、日本文化(特に寺院・茶室など)の継承にどんな影響があるのか、インバウンドをいかに内需につなげていくか、全日本畳事業協同組合の今後の事業について等、約2時間に亘り米花理事長と石河専務理事が取材に応じました。

海外での畳人気を受けての取材でしたが、AFP通信はフランス最大の通信社でありAP通信・ロイターについて世界3位の規模を持つ通信社。取材記事は今後、フランス語そして英語でのネット配信を行うとの事です。